



佐川 峻太郎 3年

私立郁文館グローバル高等学校(東京都)出身

Study Abroad Report

最高の留学生生活をもたらした意外な進路

アメリカのミネソタ州立大学で、広告戦略などメディア系の科目を中心に学びました。PR先進国の大学の授業は何もかもが新鮮で刺激的で、たとえば企業が社会的責任を果たしていることをアピールするための手段をグループで考えたり。お題が興味深いのはもちろん、毎回グループワークがあって、アクティブに学習できるのがおもしろかったですね。留学は二度目なので英語には苦労しませんでした。が、前回の留学生生活を勉強に全振りしたことに後悔があり、今回はそれ以外の時間も大切にしました。私はバスケットが好きなので、体育館に通って友だちをつくって。チームで大会に出て、準決勝の手前まで勝ち進んだのは最高の思い出です。卒業後は現地で就職する選択肢が頭をよぎったこともありますが、留学によってグローバル志向が高まった一方で、自分は日本人だと強く意識するようにもなりました。だから理想は、グローバルに事業を展開する日本企業。新人もどんどん海外に出してくれる会社をメインに、留学前はまったく興味のなかった商社やメーカーが気になっています。